

有効期間満了：2011 年 9 月 30 日

案件名	カーボン・オフセット付きウィンドウフィルム								
申請者	住友スリーエム株式会社								
案件の概要	<p>本商品は、3M が製造・販売するウィンドウフィルムに、カーボン・オフセットを付与した商品である。</p> <p>本商品は、製造工場での省エネ等の CO2 削減活動に可能な限り取り組んだ上で、原料調達・製造・流通・廃棄工程中の CO2 排出量を算定した上で、その全量を京都クレジット（CER）でカーボン・オフセットしている商品である。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>No.</th> <th>商品名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>3M™ ファサラ™ ガラスシェード SH2MAML</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>3M™ スコッチティント™ ウィンドウフィルム マルチレイヤー NANO70S/NANO80S/NANO90S</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>3M™ スコッチティント™ ウィンドウフィルム 透明飛散防止 SH2CLAR</td> </tr> </tbody> </table>	No.	商品名	1	3M™ ファサラ™ ガラスシェード SH2MAML	2	3M™ スコッチティント™ ウィンドウフィルム マルチレイヤー NANO70S/NANO80S/NANO90S	3	3M™ スコッチティント™ ウィンドウフィルム 透明飛散防止 SH2CLAR
No.	商品名								
1	3M™ ファサラ™ ガラスシェード SH2MAML								
2	3M™ スコッチティント™ ウィンドウフィルム マルチレイヤー NANO70S/NANO80S/NANO90S								
3	3M™ スコッチティント™ ウィンドウフィルム 透明飛散防止 SH2CLAR								
認証区分・タイミング	I-1（商品使用・サービス利用オフセット） オフセット済み認証								
カーボン・オフセットの主体（帰属先）	申請者の提供する商品・サービスの利用者 具体的には、本商品を設置する事業者								
算定範囲	原材料、製造工程、加工工程、出荷、廃棄								
オフセット量 / 算定排出量	1,863t-CO2/Fasara SH2MAML： 1.18kg-CO2/平方メートル ナノ 70S、80S、90S： 1.29 kg-CO2/平方メートル 飛散防止フィルム SH2CLAR： 1.21 kg-CO2/平方メートル								
クレジット種別	①京都クレジット（種類：CER） ②環境省オフセットクレジット（J-VER）								
プロジェクト名	①インド共和国 風力発電プロジェクト（国連認証番号 0991）、 ②釜石地方森林組合による集約化施業（森林整備活動）を用いた温室効果ガス吸収事業（プロジェクト登録番号 0034）								
無効化日	①平成 22 年 7 月 9 日 ②平成 23 年 8 月 16 日								
情報公開	<p>【カーボン・オフセットの仕組みの説明】</p> <p>カーボン・オフセットとは、日常生活や企業活動などでどうしても排出されてしまう CO2 等の温室効果ガスの排出について、まずできるだけ排出量が減るよう削減努力を行い、どうしても排出される温室効果ガスについて、排出量に見合った温室効果ガスの削減活動に投資すること等により、排出される温室効果ガスを埋め合わせるという考え方</p>								

【地球温暖化対策の喫緊性の説明】

1990年代に入り、地球温暖化が人類をはじめとする生物界全体に深刻な問題をもたらすことが指摘され始めました。地球温暖化は、すでに異常気象などにより私たちの生活にも影響をもたらしていますが、今後、温暖化による砂漠化の進展や氷原・氷床の減少などの直接的な影響のほか、食糧生産、海岸の浸食、生物種の減少などにも一層深刻な影響がでてくるものと予想されます。さらに、こうした影響の相乗効果により、将来、予想もつかないような異常事態が起こる可能性もあります。地球温暖化の最大の原因とされる、CO₂などの温室効果ガスの排出を少しでも抑制する活動が、現在世界中で求められています。

【カーボン・オフセット商品等提供主体の削減努力】

- ・ 2007年から2008年までの実績（最新公表値）
 - －全体で、約10%のCO₂削減を実現
 - －主要エネルギーである電力使用量を6.8%削減
 - －灯油使用量を4%削減
 - －天然ガス使用量を0.2%削減
- ・ 2000年12月までに、日本国内全ての拠点をISO14001を取得
- ・ 社員の自発的な改善提案によるエネルギー効率改善活動
- ・ エネルギー効率の優れた設備への転換
- ・ エネルギー削減を推進する製品製造プロセスの導入
- ・ テクニカルセンターの空調設定見直し
- ・ 照明器具の更新
- ・ 焼却処理量の削減（外部委託の廃棄物焼却処理分も当社グループ分として含めている）

【消費者（参加者）の削減努力の促進に関する情報】

可能な限り多くの製品について簡易的な製品のCO₂算定を実施することで、限り環境負荷の少ない商品を生産し、消費者に届けるように努力している。

【オフセットの対象とする活動、期間、人数、距離等】

以下の製品および製品ボリュームの、原材料、製造工程、加工工程、出荷、廃棄にて排出するCO₂

【対象とする活動に伴う排出量とオフセット量】

Fasara SH2MAML : 1.18kg-CO₂/平方メートル

ナノ 70S、80S、90S : 1.29 kg-CO₂/平方メートル
飛散防止フィルム SH2CLAR : 1.21 kg-CO₂/平方メートル

【算定の根拠としたガイドライン名または算定式等】

積み上げ法による算出を行い、それぞれのプロセスに応じて、以下の算定式・原単位・ガイドラインを採用。

- ・ 環境省 経済産業省 (2009) 温室効果ガス排出量算定・報告マニュアル ver2.4
- ・ 社団法人 産業環境管理協会 (2009) JEMAI-LCA Pro ver2.1.2
- ・ 日本製紙連合会 (2006)紙の LCI データ算定概要
- ・ 日本製紙連合会 (2006)板紙の LCI データ算定概要
- ・ 日本エマルジョン工業会 (2005) エマルジョンの LCI データの概要
- ・ (社)プラスチック処理促進協会 (2009年) 石油化学製品の LCI データ調査報告書 (更新版)

(社)プラスチック処理促進協会 (2008年) より理解され易い LCA 手法 (製品バスケット法) の研究

【クレジットの種類】

- ①発行済み CER
- ②発行済み J-VER

【クレジットの認証プログラム (制度) 名】

- ①国連 クリーン開発メカニズム (CDM)
- ②環境省 オフセット・クレジット制度

【クレジットの調達状況】

- ① 調達、無効化済み
- ② 調達、無効化済み

【クレジットの無効化方法】

- ①取消
- ②無効化

【クレジット調達期限・通知方法】

2011年9月30日までに、認証期間中に必要となる全量を調達、無効化済み

【プロジェクト名】

- ①インド共和国 風力発電プロジェクト (国連認証番号 0991)

②釜石地方森林組合による集約化施業(森林整備活動)を用いた温室効果ガス吸収事業（プロジェクト登録番号 0034）

【プロジェクト実施国・実施地域】

- ①インド共和国 タミルナドゥ州
- ②日本国 岩手県 釜石市

【プロジェクトタイプ】

- ①風力発電プロジェクト
- ②森林吸収プロジェクト

【プロジェクト概要】

①インド共和国のタミルナドゥ州でCDM事業として風力発電事業を実施している。風力発電事業はタミルナドゥ紡績工場（TASMA）を現地パートナーとして実施しており、704機の風力発電タービンを設置、この風力発電設備により発電される電力は468MWである。704機の風力発電タービンは、それぞれがTASMA所属する企業・団体の所有物であり、自社の工場で使用される電力として使用される。タミルナドゥ州では、従来、火力発電による電力を主に用いていたが、風力発電による電力に工場の電力を代替することで、化石燃料の使用量が削減され、CO₂が削減される。

②岩手県の釜石市・大槌町では、総面積の94%を森林が占めており、林業が主要な産業となっている。しかしながら近年、木材価格が低迷し、それが伐採跡地の森林の更新を困難なものにしており、森林所有者の山離れ、林業従事者の減少という問題が発生している。本プロジェクトは、J-VER制度を活用することで、森林が有する生態系サービスによる森林の価値の向上及び森林管理の適正向上を行い、J-VERの販売により経済原則に則った地域の雇用の拡大を実現する。これらを通じて、対象流域の生態系サービスを促進することによる森林の多面的機能の向上を最終目標としている。

【プロジェクト期間】

- ①2003年～2012年
- ②2004年4月～2013年3月

【プロジェクトの排出削減・吸収量】

- ①6,866,976 tCO₂e
- ②10,423 tCO₂e

【商品・サービス（チケット等）当たりの販売価格】

BtoB 製品のため、企業に応じて変更

【消費者のオフセットに関する価格負担の有無】

BtoB 製品のため、消費者の価格負担は無い

【その他支払に関する事項（申込有効期限、不良品のキャンセル対応、販売数量、引き渡し時期、総量、支払方法、返品期限、返品送料）】

BtoB 商品のため、法人のお客様ごとに取り決条件を決定する。

【オフセット主体者となる商品最終利用者に対しての削減努力促進方法】

販売時に地球温暖化の喫緊性およびオフセットの概念、住友スリーエムの企業スタンス等をしっかりとお伝えし、お客様の意識向上をはかる。

【オフセットの対象期間】

認証期間中（2010年10月1日～2011年9月30日）

【カーボン・オフセットの主体】

オフセットの主体は、当該商品を利用（設置）されたお客様（エンドユーザー）となる。

費用は全額申請者が負担するが、商品利用者の削減分としてアピールを行って頂く。もちろんダブルカウントを防止するため、申請者の削減分としては一切アピールしない。